

Kinān

確かな未来へ、安心のネットワーク

JA紀南
JAふれあい広報誌

10
2023
No.246

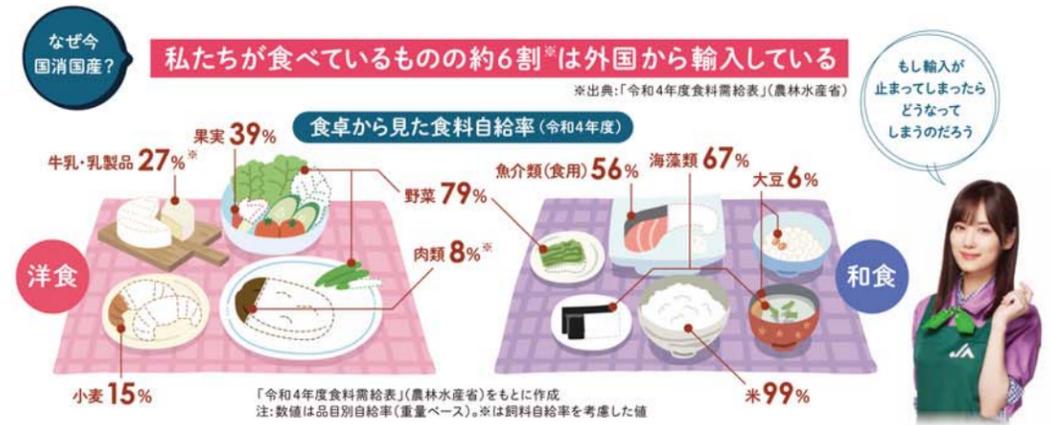


Kinān
2023
No.246
10



表紙の人 山根 亜伽莉さん

乃木坂46と一緒に学ぶ「国消国産」



『国消国産』は私たちの食卓を未来へつなぐこと

JAグループが『国消国産』を提起したのは、「私たちの『国』で生『産』した食べものを、この『国』で『消』費する」だけでは、食べものの多くを輸入に頼る危険な状況を変えられないからです。『国消国産』は、

「私たちの『国』で『消』費する食べものは、できるだけこの『国』で生『産』する」という考え方。これを実践することは、食料自給率の向上、ひいては私たちの食卓を未来へつなぐことにもなるんです。

「国消国産」は地産地消やSDGsにもつながっている

各地で、地産地消をすすめよう!

その地域で生産された農畜産物をその地域で消費しよう

例えば

JA直売所で地元の新鮮な農畜産物を手にとる

農家の皆さんを応援!!

国消国産の実現!

私たちの『国』で『消』費する食べものは、できるだけこの『国』で生『産』する

そのことによつて

- 食料自給率が高くなる
- 農畜産物を生産する力が高まる
- 次世代の農業生産者が増える

SDGsにも貢献

- 食料を長距離輸送する必要がなく、CO₂排出量の削減で“つくる責任”に貢献
- 必要以上の食料輸入をしないことで、“飢餓をゼロに”に貢献

日本の未来を支える農業。乃木坂46は、JAグループの「国消国産」を応援します。

メンバーが生産現場で奮闘する動画を公開中! 楽しんで学べるコンテンツがたくさん! ぜひアクセスしてください!

乃木坂46 国消国産

JAグループ 耕そう、大地と地域の未来。

46 乃木坂

梅スタディケーションで交流会・・・4
 中家徹さんが全中会長を退任・・・4
 今年も役員組合員訪問・・・6
 梅料理しか勝たん3入賞一覧・・・8
 支所協同活動（4月～8月）・・・10

表紙の人

やまね あかり
山根 亜伽莉さん
 (23歳)
 田辺市朝日ヶ丘

「お客様第一」を心がけ郵便配達

田辺の郵便局で配達員となり5年目、日頃から「お客様第一」を心がけながら、皆様からお預かりした郵便物や荷物などをお届けしています。高校時代にアルバイトをした経験から郵便局の業務に興味を持ち、学校の求人票を見て応募を決めました。女性配達員は今の職場にごくわずかで、繁忙期をはじめ“日々体力勝負”でもあり大変だと感じることもあります。体を動かせる配達業務は自分に合っていると思います。

好きな芸能人はジャニーズの相葉雅紀さんで、趣味はアニメです。休日の時間があるときは一人で大阪までアニメのグッズを買いに行くこともあるくらい大好きです。理想の男性像も、一緒に楽しむところまではいなくても、趣味に理解を示してくれる人だと嬉しいです。

撮影日記

8月22日、田辺市の扇ヶ浜公園で撮影。途中雨がばらつく場面もありましたが、晴れ間を見計らって和やかに撮影が進みました。

おしえてみかっぴ



質問
 紀菜柑に設置しているモニターで流れる動画、駅や店舗等でもよく見かけるデジタルサイネージってなあに？

※質問の答えはほかのページにかかれてるよ

農を耕し、地域を起こす

シリーズ あぐりびと 《No.111》

農人

上富田町岡 (口熊野支所管内)
 たにもと まさし
谷本 雅司さん
 (55)

上富田町岡の谷本雅司さんは、上富田地域で取り組む大手生協とのミカン特別栽培グループ（通称IIフードプラン栽培）に加わり、極早生ミカンを全量出荷している。分科会会長として出荷量拡大に向けたかじ取り役を担うとともに、自身の農業経営の方向性をしっかりと見据めている。

収穫まであと2週間ほどになったミカンと谷本さん

谷本さんは、極早生ミカンの「日南の姫」を35ア、「日南一号」80ア、早生ミカン60ア、ポンカン15ア、梅1アで父親と経営をやりくりしている。今は上富田みかん部会長を務めるとともに、4年前新設されたフードプラン分科会会長にも就任した。

「フードプラン栽培」とは、安全で環境への配慮にこだわった兵庫県の生協「コープこうべ」の取り組みで、JA紀南の合併前から上富田地区で極早生ミカンを取引してきた。谷本さんも極早生ミカン全量を出荷している。

フードプラン商品として出荷するためには、独自に設けられた基準で栽培しなければならぬ。除草剤は年間1回、農薬の使用量が通常の半分など

フードプランに全量出荷 基準見直しで生産者増に期待

の条件がある。農薬散布のタイミングが難しい上に、秀・優といった等級は慣行の基準と変わらない。出荷日も毎年の売り日が決まっているため、それに合わせて仕上げる必要がある。

現在は16人の生産者が約80アを出荷しているが、厳しい基準から「メンバーを脱退する人も多かった」と谷本さんは振り返る。しかし、その基準を来年から変えるよう取り組んでいる。変更されれば生協GAP（農

業生産工程管理）の取得が必要になり生産者の負担も増えるが、現行よりも農薬や除草剤の回数制限が軽減されることとなる。価格も通常のレギュラー品よりも高値で販売できているため、谷本さんは「以前脱退したメンバーにもこの機会に再入会してもらいたい。まずは出荷量を100アに乗せていければ」と考えている。

基本的に農作業は父親と2人で、摘果や収穫の農繁期には

5人ほどを雇う。しかし父親も高齢となり労働力も不足していく中、将来的には条件の良い農地に集約し、労働配分に合った品目への変更を検討しているという。

「農業はなまぐらしようと思えばいくらでもできるが、自分がした結果が品質に表れる」と実感する谷本さん。手を入れればその分成果が出る、天候についても先読みして準備をするのとは違う。結果が全く違う。「経験も大事だが、それができる人できない人で差が出てくるため、農業は段取り勝

負の仕事だ」と感じている。今年の極早生ミカンは例年より1週間ほど開花が早かったため、初期肥大も良好だった。7月に20日間ほど晴天が続いたことで糖度が上昇し、8月の降雨で肥大も進んだことから高品質に仕上がりが、9月からの出荷準備は万全だ。

趣味は全国でも珍しいファミリーで演奏するイングリッシュバンド。年数回子どもたちの演奏を楽しみながら、「しっかりと自分の農業を確立していきたい」と意気込んでいる。（文・写真＝小川貴弘）



J Aと和大的「梅スタディケーション」

就労体験の学生囲んで交流会

取り組みに学生も好感触

農家の労働力不足など産地が抱える課題解決に向けて、JA紀南が和歌山大学と連携して今年新たに取り組んだ「梅スタディケーション」について、梅農家で就労体験した学生を関係者らが囲んでの交流会が8月10日、JA紀南と紀伊民報の共催で田辺市新庄町のBIG・Uで開かれた。

農家で労働しながら学習・観光も



発表するアグリコ代表の小田さん

梅スタディケーション（ワーク（仕事）、バケーションは、スタディー（学習）と）ン（休暇）を掛け合わせた造語。単なる農業体験とは違って、学生の労働力に農家が対価を支払い、宿泊費や交通費は学生負担だが農作業以外の時間はゆとり観光も楽しもうというもの。交流会には、今年6月に上富田町岩田の谷本憲司さんの園地で梅収穫やネットの片付けを体験した和歌山大学の地域交流援農サークル「アグリコ」のメンバー

8人と体験を受け入れた谷本さん夫妻、JA紀南、紀伊民報に加え、学習面で地域振興に取り組む神島高等学校や和歌山信愛女子短期大学の生徒・学生ら計30人が参加した。

アグリコ代表の小田悠有爾さんは「農作業プラス観光というプラスαがあるのが農業に魅力を感じてもらえると思う」と初回の取り組みに好感触を示した。一方で「車を持たない学生もあり、電車利用など現地までの交通手段をどうするかが課題」と意見した。「農業は肉体的労働が多く足腰を鍛えられることをアピールした運動部員向けの収穫合宿をしてみては」というユニークな提言もあった。

JAの榎本義人指導部長は「学生の皆さんの提言を参考にして企画を深めていきたい。労働だけでなく、農業や農家の温かさ、地域の魅力を知ってもらい、体験した人が田辺に住みたいと思ってもらえればうれしい」と期待を込めた。

中家徹氏が全中会長を退任

農協改革やコロナ禍の6年を全う 「一組合員として応援していきたい」



全国農業協同組合中央会（JA全中）の会長を2期6年務めた中家徹さんが、8月18日の全中通常総会をもって退任した。JA紀南においても、昨年6月の総代会で理事を退任後、相談

役員に就任していたが、8月末で退任となった。中家さんは平成29年に行われた全中の会長選に立候補し、初当選。就任当初は政府から示された「農協改革集中推進期間」の真ただ中で、その対応に追われたほか、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻問題などの時期と重なり、「任期中は息をつく間もなかった」という。農協改革の中で特に懸念事項だった准組合員の事業利用規制の問題では、「全国JAが目に見えた自己改革を実践した結果、一定

理事会だより

第6回（令和5年8月23日）

【協議事項】

- 議案第59号 余剰金運用規程の改定について
- 議案第60号 紙幣識別機器の新紙幣対応について
- 議案第61号 「Aコープ紀南アピア店」店舗改装について
- 議案第62号 系統外新規取引先の承認について
- 議案第63号 組合員出資口数減少の承認について

の成果が出たことにより、決着できたことが大きかった」と振り返る。

当初から食料安全保障に對する関心が高かったとい

う中家さんは、コロナ禍やウクライナ侵攻により、改めて食料の安定供給の重要性とJAの責務を痛感し、「ここが国民の理解を得る

絶好のチャンスと捉えて『国産国産』を提案し、全国的な運動を展開することができた」と話す。

「対話なくして改革なし」を礎に、全国の組合長との意見交換にも取り組んだ。「毎日必死でやるのが、たくさんあり長く感じたが、終わってみればあつと

という間の6年間。これから一組合員としてJAグループを応援していきたい」と話している。

常勤役員連載

きずな



組合長 山本 治夫

今年の夏は一段と暑い！

この原稿を書いているのは8月初旬です。夏は暑い。今年の夏は暑い。今年の夏は格別や。夏が暑いのは当たり前でありながらも今年の夏は暑い。誰と話しても今年の夏は暑い。あいつの枕詞は「今日はまた一段と暑いなあ」。

そして6月初旬には大水害が起きるほどの大雨がありました。その時以来この原稿を書いている今の時点では、今年は雨が少ないとの印象です。農作物の生育・管理に影響が出なければと念じています。

早い地域では、稲刈りはすでに始まっていますが、本格的には盆明けから全域で始まるようです。今年の暑い中でのコメの品質はどうなんでしょうか。野菜の育ちはどうなんでしょうか。ニユースなどでは農作物全般に、決して良い影響下にはないという情報がよく流されています。心配です。

待っていました温州ミカン！

すでにハウスミカンは店頭並んでいますが、9月に入れば多くの方々が待ち望んでいる極早生ミカンの季節となり、早生ミカンへと続きます。暑熱の中で育った今年の温州ミカンの味はどうでしょうか。雨も少ないようで、きつときつと上等級の味に仕上がってきているものと期待しています。やはりJA紀南と言えば、極早

イベントの復活を

そしてJAだけではありませんが、各地での花火大会や盆踊り大会、田辺では弁慶まつり、農林水産業まつりと、ここ何年かコロナ禍により中止あるいは縮小せざるを得なかったイベントが復活し、また復活の予定となっています。閉塞感から解放され、楽しみの場がひろがってほしいなと思っています。

さてその「コロナは

新型コロナウイルスの感染は以前ほど話題にならなくなってきましたが、いまだに、結構な人数が感染をしているようです。世の中の活動や人の流れもほぼ流行以前に戻ったようすし、JAもコロナ以前とほぼ同じような活動に戻っていますが、毎日のように感染者の報告が上がってきています。しかし、以前に比べて自宅待機期間が短縮されたことか

ら、今のところ業務に支障はきたしていませんが、引き続き十分注意しなければならぬことには変わりありません。時に東京などに行くと、場所によってはマスク姿を目にすることはほとんどなく、一瞬コロナのこととは忘れてしまいます。

早起きは三文の得？

若い時分は早起きの話を聞くたびに、「何と」と笑っていたのですが、寄る年波で、他人ごとではなく朝早く目が覚めるともう眠れません。6月から7月にかけては朝4時過ぎには畑に行き、少しばかりのトウモロコシや枝豆、またナスやキュウリを収穫し、そして草引きをしていたところですが、8月に入ると朝5時では少し薄暗く作業がしづらくなってきました。

もう少しすれば朝6時でも暗くなってきました。当たり前のことではありますが、時は流れていることを実感する日々です。夕方もしかりです。間もなく秋の訪れ、心待ちにしています。



自己紹介する令和5年度新規就農者の皆さん

J A紀南は8月30日、農業後継者の育成とJ A運動の理解促進を目的にした「令和5年度新規就農者セミナー」を中央営農経済センターで開いた。

5年度は9人が新規就農

新規就農者セミナー開く

治夫組合長や笠松秀之営農経済常務らが、青年部から谷口智哉部長ら執行部が出席した。J Aからは事業説明や農業融資について、N O S A Iわかやまからは収入保険について説明し、山本組合長は「農業で分からないことがあればJ Aを頼ってほしい。苦労と喜びを分かち合い、ともに頑張っていこう」とあいさつした。

その後、若手後継者の組織である青年部との懇談会を開き、谷口部長ら執行部が自己紹介を行うとともに、青年部への加入を呼びかけた。新規就農者からは「将来は梅を一次加工できるようにになりたい」「野菜作りに関してはまだ趣味の延長だが、今後本格的に勉強していきたい」といった抱負が聞かれた。

セミナー終了後、田辺市内の飲食店に会場を移し、就農者の出身地区の生産販売委員長らも交えて懇親会



「青年の主張」で報告
日置支部の二株さん

を行った。今年度の新規就農者は次の皆さん。(敬称略)
▽中芳養 田淵竜也(41)、谷本遼平(33)▽上芳養 田口幸人(44)▽三栖 那須裕次郎(22)、関矢拓真(31)、那須諒(33)▽長野 峰崇浩(36)▽田辺 下口佳秀(35)▽日置 石田晃大(32)

令和5年度 青梅加工講習会反省会

今年は54会場で2017人が受講 加工講習会のさらなる取り組み強化へ

J A紀南と田辺市でつくる紀州田辺うめ振興協議会は8月24日、中央営農経済センターで「令和5年度青梅加工講習会反省会」を開いた。今年度は「脱コロナ」により、消費地での梅ジュース、梅干しなどの加工講習会を対面開催でできたことを成果とした上で、次年度に向けた取り組みを申し合わせた。

梅の収穫期である5月から6月にかけて、協議会では消費地で梅加工講習会を行ってきた。今年は新型コロナウイルスの感染者数減少や感染症法上5類に移行されたことから、量販店等からの対面による講習会の開催要請も増え、54会場で昨年の約1.5倍増となる2017人の受講者数での開催となった。

反省会には田辺市の梅振興室、栄養サポート紀南、JA和歌山県農、JA紀南販売部ら10人が出席。初めて導入した梅ジュース作り資材の「スタンドパウチ袋」が好評だったことが報告され、参加者からは、「量販店で梅を陳列するだけでなく、消費者に対し、簡単に失敗しない熱度に応じた加工方法の訴求がより重要だ」との意見があった。

対面開催により受講者数が増えたものの、コロナ前に比べると少ない水準だったため、「早くから消費地と連携するなど準備が必要」との意見もあった。

中央営農経済センターで開かれた青梅加工講習会反省会

組合員(右手前)と膝を突き合わせて対話する坂本専務(左手前)

常勤役員による 組合員訪問を実施

“生の声”直接対話で吸収



今年は150人との対話を予定

組合員の生の声を事業運営に反映するため、J A紀南は8月から常勤役員による担い手への訪問を始めた。訪問形式での実施は3年目となり、今年は年末までに150人との対話を予定している。

J Aでは「組合員との徹底した対話」を事業運営の基本としており、日頃から組合員がJ Aに対して抱いている意見や要望を吸収するのが目的。昨年は生販部、青年部員らを中心に300人と対話を行った。

今年も6人の常勤役員が各地区を手分けし、支所長や営農経済担当職員らと組合員宅などを訪問。総じて「梅干しにつながるアピールが必要だ」といった声が多く、青梅販売に対する要望や梅消費拡大に向けた意見が目立った。J Aでは今後、いたいた意見や要望を部門別に整理して事業運営の参考にするとともに、全体に周知すべきものは、次号以降の広報誌で「Q&A」形式で紹介する予定にしている。

利用者懇談会を4年ぶりに開催

Aコープの特色生かした運営へ



エコープマーク品のこだわりを説明

J A紀南Aコープ各店は、コロナ禍で中止していた利用者懇談会を4年ぶりに再開した。各店合わせて利用者51人を招き、年間30回開催する。

Aコープの特色を生かした運営を行うため、利用者が店舗に感じている意見や不満を汲み取ることも、J A側からも店舗運営の考え方や取扱商品などを説明し、店舗理解を深めてもらうことが目的。

7月14日には中央営農経済センターで利用者懇談会を開催。「エコープ漬物の素」を製造する厚生産業株式会社を招き、商品のこだわりや作り方のポイントなどを説明した。

参加した利用者は「Aコープは国産を積極的に取り入れ、安全安心を考えていることを改めて知ることができた。懇談会を通して幅広い利用者と交流でき、よかった」と話している。

J A紀南 特産物PR大使

宮本李菜の 活動日記

8月



県庁で下副知事にご挨拶しました

8月7日、特産物PR大使に任命後初めての活動として和歌山県庁を表敬訪問し、下副知事にご挨拶しました。「紀南の特産品はもろろん、和歌山全体を含めた特産物のPRに活躍していただきたい」との言葉をいただき、ますます気合が入りました。全国の人に、梅やミカンをアピールするぞ!!

J A紀南公式Instagram 投稿ピックアップ!



連日の猛暑が続く中、梅干しをオススメしました!

そうめんをゆでる際に梅干しを入れる食べ方を紹介!

強風で倒れた稲(白浜町)



が報告され、被害内容が被害内容に、強風の影響による屋根瓦や外壁のトタン、雨樋やシャッターなどの外部設備の破損、水漏れなどの被害が中心だった。

台風7号が8月15日に紀伊半島を直撃し、JA紀南管内でも強風により農業関連で約37万3千円の被害があった。串本町では強風によるケイトウの茎折れやビニールハウスの煙突の折損、白浜町では水稲の倒伏被害が報告された。水稲の倒伏は各地区でも確認されていることから、今後品質等に影響が出る恐れもあるが、指導部では「台風のコースは心配したが、被害は最小限にとどまった」とみている。

管内農業被害金額は37万円

台風7号が紀伊半島を直撃

くらしの保障、相談するなら JA共済

いざというときに慌てないために!

家族ではじめる事前準備の心得

非常事態に備えて次の3点について話し合しましょう

- 1 避難する場所** 避難とは、避難所に限らず**安全な場所に行くこと**です。親戚や友人宅、ホテルも選択肢に含めましょう。
- 2 避難スイッチ(基準)** どの情報で避難準備を開始し、避難行動をとるのか、**タイミングを決めることが大切です。**
- 3 避難開始までの行動** 災害の情報を得る人、避難先に連絡する人など、**家族一人一人の役割を具体的に決めておきましょう。**

非常事態に備えて事前に決めておかないと、人は急には動くことができません。どういった状況になったときに誰がどのような行動をとるのか、ハザードマップでお住まいの地域のリスクを把握して具体的な行動を決めておきましょう。

災害に備えて用意しておきたいマストアイテム

備えてあるかチェックしよう!

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 眼鏡・補聴器 | 体の一部になっているものがないと、避難がより困難になります。 |
| <input type="checkbox"/> ホイッスル | 危険な状況におかれたとき、周囲に助けを求めるとき役に立ちます。 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器 | ソーラー式や手回し式も準備しておく、停電時も安心です。 |
| <input type="checkbox"/> 携帯トイレ | 飲食以上にトイレを我慢するのはむずかしいことです。 |
| <input type="checkbox"/> 多少の現金 | 災害時はカードや電子決済ができない可能性があります。 |
| <input type="checkbox"/> カセットコンロ | 停電時、水や食料を温めるとき役に立ちます。 |
| <input type="checkbox"/> 食品用ラップ | 食器に巻くと洗う必要がなくなり断水時も安心です。 |

基本的には、市販の防災バッグに上記とともに育児用品や常備薬など**家庭ごとに必要なものを追加すればOK**です。飲料や食料は普段使いのものを多めに買い、古いものから使いまわしましょう。

備えは、なるべくお早めに。建物更生共済 **むてき** My家財 **My家財**

詳細につきましては、JA各窓口、または各渉外担当者にお問い合わせください。

23306000224

おしえてみかっぴ

答え テジタルサイネージとは、映像表示装置(大型ディスプレイ)を設置して情報発信するシステムをいい、ポスターや看板に変わり、動画でタイムリーな情報が発信できることから近年注目されています。紀菜柑では、農産物や出荷者の紹介などの動画を流しており、旬のオススメ農作物も一目でわかりますので、ぜひお越しになってご覧ください。

※質問は3ページにあるよ



まさかの災害に備え、園芸施設共済に加入しませんか?

台風や突風によるハウスの倒壊や被覆物の破損などが毎年発生しています。

NOSA Iの園芸施設共済は、風水害や雹害、その他気象上の原因による災害や火災などで受けた損害を補填します!

随時加入申し込みの受付を行っておりますので、未加入の方は園芸施設共済への加入を検討してください。



お問合せ

和歌山県農業共済組合(NOSAIわかやま) 南部支所 田辺市朝日ヶ丘 24-10 ☎(0739)22-0833 <http://www.nosai-wakayama.or.jp/>

JA紀南インスタグラム企画

梅の料理写真コンテスト

#梅料理しか勝たん3

119 作品の中から、優秀作品 10 点が決定

JA紀南公式インスタグラムで7月15日から8月7日までの期間、「梅の料理写真コンテスト〜#梅料理しか勝たん3〜」を開催し、119点の応募がありました。審査の結果、入賞作品10点が決定しましたので、応募時のコメントとともにご紹介いたします。(レシピについては追って紹介します)

審査基準:①彩り、盛り付けの美しさ②梅干しが生かされているか③オリジナリティ④食べてみたいと感じるか⑤手軽に作ることができそうか



最優秀賞

梅とシラスのペペロンチーノ

@omami0730 さん(京都府)

夏によく作る梅のペペロンチーノ。大葉をたっぷり乗せると美味しさアップ。梅干しは何にでも合うので料理に使いやすいです。



うめっぴ賞

梅しそ唐揚げ

@rrr.ochibichan さん(石川県)

塩コショウや醤油などの調味料は入れず、梅の塩分や大葉、海苔などのみで美味しいです。



みかっぴ賞

梅干しでサッパリ鶏飯

@cheer117 さん(鹿児島県)

鹿児島の郷土料理の鶏飯です。サッパリ食べられるよう梅干しをトッピングしたのがポイント。



審査員特別賞 (計7点)

梅チャーハン

@shibaonlove さん(岐阜県) クエン酸で疲労回復をしようと作りました。程よい酸味が身体に染みて速攻完成!

ハニー梅マスタードのホットサンド

@mimimi.tea さん(群馬県)

梅の塩味とはちみつのはちみつが絶妙で、夏バテ気味でもたくさん食べられます。



アジの梅しそロール

@koumechan_life さん(大阪府) アジの開きに梅と大葉をくるくる。梅干しの塩分のみで十分美味しいです。



梅Qde海鮮寿司ピザ

@ouchisenuyou さん(愛知県)

誕生日のお祝いに、旦那の好きな梅干しと海鮮をふんだんに使った寿司ピザを作りました。左から、タコの梅Qピザ、タイの梅Qピザ、ホタテの梅Qピザです。



大豆ミートそぼろの冷やし梅茶漬け

@mixjuicesan さん(大阪府) 梅干しの味がきいた、サラサラッと食べられる冷たいお茶漬けは暑い日にピッタリ。



梅ドレッシングの蒸し鶏サラダ

@hiyori.koyori さん(兵庫県)

しっとりとしたむね肉の蒸し鶏にトマトやキュウリ、オクラなどたっぷりの野菜を梅ドレッシングで。彩り豊かなヘルシーサラダです。



梅おかのじゃが芋ガレット

@yecunmiyuki4 さん(茨城県) 梅と鰯節を入れたじゃが芋のガレット。夏にピッタリ、おつまみやキャンプ飯にも。



口熊野支所・富田川営農経済センター

青年部員と連携し、岡小学校の4年生12人にタケノコ収穫体験を実施しました。(5月20日、上富田町岡の圃場で)



白浜支所

職員が女性会員から踊りの手ほどきを受け、とんだ支所職員とともに「白浜おどり」に参加しました。(8月1日、白浜町内)



新庄支所

公民館主催の盆野球大会に職員8人、組合員2人がJAチームとして参加し、地域住民と交流しました。(8月14日、新庄中グラウンドで)



中央支所・中央営農経済センター

地元の小学校から講師依頼を受け、6年生27人に職員らが「タグラグビー」を指導しました。(6月27日、田辺市立稲成小学校で)



鮎川支所

「JAを身近に感じてほしい」と、支所の職員や事業・活動を紹介した支所だよりを発行しました。

地域に貢献、 身近にJA 支所 協同活動



実践事例
4~8月

身近にJA 協同活動

JA紀南では、支所や事業所を拠点として、組合員や地域住民とのつながりを深める活動を行っています。令和5年度の4月から8月までの各支所における実践事例を紹介します。



芳養谷支所

「第10回上芳養盆踊り大会」をJA組織挙げて開き、夜店なども出店。職員も準備や踊りに参加しました。(8月19日、JA上芳養店で)



すさみ支所

地元生産者や女性会の協力のもと、周参見小学校5年生26人と田植え体験を行いました。(5月26日、すさみ町内)



とんだ支所

女性会員との親睦を深めるため、グラウンドゴルフ大会に支所長らが参加しました。(5月22日、白浜町しらとりグラウンド)



東支所

毎営業日の開店前に、支所周辺の道路、駐車場などの清掃を実施。美化運動に努めています。



上秋津支所

地域住民の出会い・交流の場である「夏祭り」に職員が参加してたこ焼きを出店しました。(8月19日、上秋津農村センターで)



串本支所

園児と保護者に、地元のサツマイモ「なんたん蜜姫」の苗の定植を体験してもらいました。(5月23日、潮岬の圃場)



朝来支所・富田川営農経済センター

食農教育の一環として、朝来小学校児童にバケツ稲作りの指導を行いました。(5月9日、上富田町立朝来小学校で)



田辺支所

7月24・25日開催の田辺祭で、職員延べ7人が南新町町内会の南海組の一員として笠鉦巡行の曳き手に参加しました。



三栖支所

地域の子どもたちに梅について理解してもらおうと、収穫から天日干しまで体験学習(8月4日、田辺市立衣笠中学校で)



ミカン

◆収穫時の注意点

果実を収穫する際、果梗を長く残したり、切り口が斜めになると、収穫から運搬、選別作業時にまわりの果実に傷をつける恐れがある。また、収穫時に一度で切ろうとすると、ハサミ傷をつけてしまうことがあるので二度切りを心掛ける。また収穫力ゴからコンテナへ移し替える際には、衝撃を与えないように低い位置から移す等、傷や腐敗を無くすように心掛けよう。

◆病害虫防除

○青かび病・緑かび病
この病気の発生は産地のイメーシダウンや他産地との競争力低下

◆苗木の植付け準備

落葉果樹の苗木の定植は、休眠期の11月頃～年内中に行う。植え穴の事前準備が、定植後の生長に大きく影響するため、植え穴や資材の補給は、1カ月前までに準備しよう。植え穴の大きさは直径70×100㎝、深さ50×70㎝を目安とし、植え穴に入れる資材は、1穴当たり完熟堆肥10×20㎝、苦土石灰2×3㎝、BMよりりん1×2㎝を土とよく混和しておく。植付け後は十分かん水を行い、敷きわらやバーク等の有機物マルチで乾燥防止に努める。植付け後も、雨が少ない場合はかん水を適度に行う。

◆受粉樹の接木

安定生産には、受粉樹の役割が重要である。園内に受粉樹が少ない場合や、着果が不安定な木は受粉樹を接ぎ木することも、有効な手段である。接ぎ木場所は、例として長果枝(20×30㎝の結果枝)を今年発生した徒長枝の根元に腹接ぎする方法がある。腹接ぎをした長果枝は、強風等で欠けやすいため、台木の徒長枝を翌年の果実収穫までは切らずに残すようにする。

につながるため、必ず対策を行う。前述の「収穫時の注意点」を心掛け、果実が濡れている時の収穫を避ける等の対策が必要だ。
極早生・早生ミカンの早出し用の防除はペフラン液剤25(2000倍・前日まで・3回以内)を散布する。

○褐色腐敗病

温州ミカンの成熟期に集中豪雨や台風が来ると多発する場合があります。また、中晩柑類では不知火も発生しやすい傾向がある。病原は疫病菌で土壌中に生息している。

薬剤防除は、強風雨前にランマシフロアブル(2000倍・前日まで・3回以内)、またはレーバシフロアブル(2000倍・前日まで・3回以内)を散布する。

○ミカンハダニ

晴天が続く、気温が高く乾燥するとミカンハダニの発生が多くなる。加害されると果実着色が悪く、光沢がなくなり品質が低下する。薬剤防除として、ダニコングフロアブル(4000倍・前日まで・1回)を散布する。

◆浮き皮軽減対策

浮き皮は、果実が成熟し果肉の生育が停止する一方で、果皮が継続して生育するというアンバランスによって発生する。秋季の高温、多湿、窒素過多の状態が発生が助長される。園内の排水と日当

◆病害虫防除

○コスカシバ

成虫の発生時期は4月～10月頃で、幼虫で越冬し翌春に発生する。幼虫は、樹皮下の形成層を食害するため、枝や樹体が衰弱し、枯死することもある。この時期の対策は、虫糞を目印に幼虫の捕殺を基本とし、あわせて薬剤の補正散布が有効である。

防除薬剤はラビキラー乳剤(200倍・落葉後)発芽前休眠期・2回以内)、またはガットキラー乳剤(100倍・落葉後)萌芽前の休眠期・2回以内)を樹幹部と主枝に散布する。なおラビキラー乳剤は、スモモには登録がないので使用しない。また両薬剤とも同じ成分(MEP)を含むため、総使用回数は合わせて2回以内となる。

○梅のかいよう病

かいよう病細菌は、新梢内で越冬し、翌年の発生要因となる。越冬枝の病斑を減少させるためには、この時期の薬剤防除が効果的だ。ICポルドー66D(50倍・葉芽発芽前まで)またはムッシュポルドーDF(500倍・葉芽発芽前まで)で防除する。
かいよう病による果実被害の多い園地では、防風林や防風ネット等の設置も有効だ。
○スモモの黒斑病

たりを良くし、乾燥状態に保つことが重要である。
対策として、フィガロン乳剤の散布(3000倍・7日前まで)・浮き皮軽減では2回以内、1回目は蛭尻期、2回目は蛭尻期の2週間後)、またはクレント1100倍を着色期から収穫直前までに2回散布するのも効果的である。ただし、果実の汚れに注意する。

◆秋肥の施用

秋肥は樹勢回復を促し、冬季の耐寒力と翌年の花芽分化を促進するために施用する。収穫が終了した極早生ミカンは、速やかに施用するよう心掛ける。また、地温が12度以下になると樹体への吸収が鈍くなるため、施用するタイミングを逃さないように注意しよう。

◆夏秋梢の整理

夏秋梢の整理は翌年の春枝発生を促し、隔年結果を是正するために重要な作業である。今年の着果が少なく夏秋梢が発生している木は、来年着果が多くなると予想されるため、処理を行って翌春の新梢を確保しよう。
処理の時期は、秋芽の発生がなくなる10月上旬から行う。亜主枝や側枝の途中から出た強い直立した枝は元まで切り戻し、弱い枝は春芽の節目を残して切り戻す。
(芳養谷支所営農経済・左向政輝)

落葉果樹

◆土壌改良

落葉果樹は10月～12月が土壌改良の時期となる。近年の気象は、今までにない高温や多雨をもたらしている。土づくりという基本に立ち返り、土壌改良に取り組みたい。

梅・スモモは根が浅いため、空気の要求量が高く、耐湿・耐干性が弱い。そのため湿害や乾燥等の影響を受けやすい。乾燥による樹体への影響は、特に地力の無い園地で顕著に現れ、樹勢の低下や、結実・収量にも影響を及ぼす。そのため、完熟堆肥等の有機物を供給し、保肥力・保水力を高めることが大切だ。
また、梅は石灰質を好み、石灰

表1 梅・スモモの土づくり10～12月(10a当たり)

◎基準設計		
・バーク堆肥		2～4t
・苦土石灰		140㎏
・BMよりりん		60㎏
・FTE		6㎏
◎目的別資材		
・有機質	プロ有機	100袋
	または ハイフミン特号A	200㎏
・腐植	アズミン	200㎏
・リン酸	リンスター	60㎏
・石灰	セルカ	160㎏
	または 苦土セルカ2号	160㎏

J A 紀南梅栽培層抜粋

野菜

◆レタス

黒斑病は、開花・結実期の強風雨によって発生しやすく、発生すると商品価値が著しく低下する。防除は落葉期以降がメインとなるが、10月にアグレプト水和剤(1000倍・30日前まで)・2回以内)を散布し、約7日後にICポルドー412(30倍)または、ムッシュポルドーDF(500倍・葉芽発芽前まで)を続けて散布することで黒斑病予防に効果が期待出来る。
また、薬剤防除とあわせて防風ネットの設置など、耕種的防除を行うことも重要である。
(富田川営農経済センター・田ノ瀬佳男)

○かん水

定植後、苗が活着するまでは土壌を乾燥させないように株元に十分かん水を行う。また、外葉形成期から結球期の乾燥は、品質・収量を低下させるため、適宜かん水に努める。

○施肥

標準量は10㎡当たりケイフン400×600㎏、苦土石灰100×120㎏を施用する。その後、元肥としてレタスペレット300㎏を施用する。
○病害虫防除
定植当日にヨトウムシ、オオタ

バコガ、ハモグリバエ、ネキリムシにはプレバソシフロアブル5(100倍・育苗後半)定植当日・1回)、またはベリマークSC(400倍・育苗後半)定植当日・1回)を育苗トレイに散布する。
定植20日前後を目安に、灰色かび病・菌核病にはアフエツトフロアブル(2000倍・前日まで・3回以内)、オオタバコガ・ナモグリバエ・ハスモンヨトウ等にはグレーシア乳剤(2000×3000倍・3日前まで)・2回以内)を散布する。

結球期初期(ピンポン球サイズ)は、斑点細菌病・腐敗病にZポルドー(500倍)、またはカスミンポルドー(1000倍・7日前まで)・4回以内)、アブラムシ類・ハスモンヨトウにはアデオン乳剤(2000倍・3日前まで)・5回以内)を散布する。

◆ウスイエンドウ

○圃場準備・施肥
マメ科作物との連作を避け、日当たりと排水の良い園地を選ぶ。10㎡当たり苦土石灰100㎏、BMよりりん40㎏を施用する。その後、元肥として固形30号プラス60㎏を播種の1週間前までに施用し、よく土になじませる。
○播種
播種する前には十分かん水す

★QRコードを読み込むと、
収穫の様子が動画で分かります♪
※Wi-Fi環境での読み込みを推奨
します

田辺市
上秋津 「ピオーネ」出荷本格化
大粒で品質良好に仕上がりました
鈴木格さん



ピオーネを収穫する鈴木さん

田辺市上秋津の鈴木格さん(48)は、8月のお盆から「ピオーネ」の出荷をスタートした。9月中旬からは「シャインマスカット」の収穫も始まり、ともに10月中下旬まで続く予定だ。鈴木さんはブドウを木で十分熟させ、朝の実がパンパンに張った一番いい状態で収穫しよう心掛けている。今年は生育がやや遅かった分、熟す過程で雨が降ったことで、大粒で品質良好に仕上がったという。出荷は紀菜柑を中心に行っている。鈴木さんは「甘さにこだわって栽培・収穫しているので、ぜひ地元で採れた甘いブドウを食べてほしい。ブドウは追熟しないので、購入したら冷蔵庫で冷やしてなるべく早めに食べてもらえたら」と話している。



梅干しの規格を確認する生産者ら



選別規格確認と品質底上げを目的に
JGAP梅干しの選別目揃え会開く

JA紀南GAP・HACCP梅生産研究会(森隆会長)は8月4日、JGAP認証梅干しの選別規格の再確認と意識統一による品質底上げを目的に、上富田町岡にある森会長の倉庫で梅干し選別目揃え会を開いた。JGAPとは、農水省が推奨する農場・団体管理の基準で、研究会は令和元年(2019年)に「JGAP団体認証」を取得。安全性の保証のため栽培管理を徹底し、農作業等の細かい記帳や内部監査を継続している。現在の会員数は11人。森会長は、「まずは品質の徹底が一番大切。目揃え会を通して会員の意識を統一して、消費者に間違いのないものをこれからも届けていきたい」と意気込んでいる。

10月の農作業

花き

○花き類全般
コガネムシ類幼虫には、ダイアジノン粒剤5を10㎡当たり4〜6を播種時に土壌混和する。アブラムシ・ハモグリバエ・ウラナミシジミにはスタークル顆粒水溶剤(2000倍・前日まで・2回以内)、ハモグリバエ・ハスモンヨトウにはグレイシア乳剤(2000倍・3000倍・前日まで・2回以内)を散布する。
(中央営農経済センター・愛須美博)

○病害虫防除
ヨトウムシ類、アブラムシ類、コナジラミ類の発生が活発化する時期であるため、発生初期の防除に努める。幼苗は株元が弱く、多雨や強風後には立枯病、株腐病、菌核病に注意し、防除に努める(表2参照)。
また、施設栽培では薬剤散布ばかりに頼らず、害虫の侵入を防ぐため、防虫ネットを張るなどの耕種的防除にも努める(写真1)。



写真1 施設栽培の防虫ネット

表2 花き定植後の防除

病害虫名	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
立枯病	オーソサイド80水和剤	600倍	-	8回以内	
立枯病・株腐病	リゾレックス水和剤	500~1,000倍	生育期	5回以内	(土壌かん注、3L/平方m)
菌核病	トップジンM水和剤	1,500倍	-	5回以内	
ヨトウムシ類	アフファーム乳剤	1,000倍	発生初期	5回以内	
	コテツフロアブル	2,000倍	発生初期	2回以内	
	ノーモルト乳剤	2,000倍	発生初期	2回以内	
アブラムシ類	スタークル顆粒水溶剤	2,000~3,000倍	発生初期	5回以内	
コナジラミ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍	-	4回以内	
オオタバコガ	ディアナSC	2,500~5,000倍	発生初期	2回以内	

◆露地花き
露地栽培の花きは、過湿と乾燥に注意する。多雨に備えて排水路

○輪紋葉枯病
輪紋葉枯病の発生が多くなる時期は、9〜10月である。ビシャコなどは、降雨が続くと葉に1〜2センチ程度の赤褐色の病斑を生じ、病葉は落葉する。発病初期の防除に努めるとともに、激害木は伐採して、栽培地外へ持ち出し適切に処分する。
防除薬剤は、トップジンM水和剤(1000倍・発病初期・5回以内)、またはベンレート水和剤(2000倍・発病初期)等で防除する。
(営農指導課・谷本三佐行)

◆施設花き
○換気・高温対策
高温が続く時期であるため、定期的に換気を行う。
(営農指導課・谷本三佐行)

◆土づくり・排水対策
シキミ、ビシャコなどは土づくりの時期である。有機物を補給し、保肥力、保水性を高める。また、排水不良は生育不良や枯死の原因となるため、この時期に排水対策も行う。

○病害虫防除

花木

クビアカツヤカミキリの情報提供にご協力を!!

モモ、スモモ、梅、サクラなどの木を食い荒らして枯らせてしまう外来昆虫です。県内ではこれまで紀北地域のみで被害が確認されていましたが、今年に入って御坊市や日高川町で成虫が確認されており、被害の拡大が懸念されています。成虫の活動時期は8月までですが、幼虫は秋にかけて木の内部で活動し越冬するため引き続き警戒が必要です。
早期発見と駆除が重要です。フラス(幼虫の排泄物と木くず)や成虫(死骸含む)を見つけたら、JA紀南の支所営農経済担当または西牟婁振興局まで必ずご連絡をお願いします。
※なお、成虫は、発見時に必ず捕投してからご連絡をお願いします。



成虫 体長2~4cm



株元に溜まったフラス



ミンチ状のフラス

Uターン就農相談フェア開催 (令和5年度 第2回)

県内で新たに農業を始めたいと考えている方を対象に、就農に関する様々な内容について相談をお受けします。過去に新規就農された方の話を聞くことができる「新規就農セミナー」も同時に開催しますので、お気軽にご参加ください。
本フェアは事前予約を優先した上で、当日参加も受け付けます。予約については、就農支援センターHPより所定の様式をダウンロードし、郵送・FAX・メールのいずれかでお申し込みください。

※参加無料です。
下記二次元コードからお申し込み可能です。

日時：令和5年11月12日(日)10:00~15:00
場所：和歌山県JAビル2階 和ホールABC(和歌山市美園町5-1-1)
申込期間：令和5年10月2日(月)~10月20日(金)
申込先：(郵送)〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724 (FAX) 0738-23-3489 (メール) e0716011@pref.wakayama.lg.jp
内容：・就農相談(研修、資金、農地、雇用就農等)・農林大進学相談・林業就業相談・移住相談・一部の市町担当者による各市町の支援や受入についての相談

和歌山県農林大学校就農支援センター(御坊市塩屋町南塩屋724) ☎0738-23-3488
WEBサイト：https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071601/sintyakujouhou/index.html

なかへち
ブロック
栗栖川支部

マーラーカオとホットク作り
「また作りたい」の声も

女性会なかへちブロック栗栖川支部(山中京子支部長)は7月13日、中辺路コミュニティーセンターで料理教室を開き、7人が参加しました。

メニューは、「マーラーカオ」「ホットク」の2品。家の光6月号の「自家製米粉ミックスで作るらくらくおやつ生地」を参考にしました。マーラーカオは今回、生米を使って、会員の畑で収穫したブルーベリーを入れて作りました。ホットクは米粉を使い、もちもちの触感が大好評。「また作りたいね」との声も聞かれ、「マーラーカオやホットクに合う食材はなんだろう」と相談しあう姿が見られました。

(ふれあい課・濱本和美)



調理をする会員



完成した「マーラーカオ」と「ホットク」

白浜
ブロック
とんだ支部

歯科衛生士に学ぶ
「上手に食事をする方法」

女性会白浜ブロックとんだ支部(古和田五保枝支部長)は8月4日、農業研修会館で健康づくり講座を開き、39人が参加しました。

一般社団法人和歌山県歯科衛生士会の稲垣厚子さんを招き、「上手に食事をする方法」を学習。柔らかい食べ物ばかり食べていると嚙む力が低下し、咀嚼機能を使わず飲み込んでしまうため、咀嚼機能が低下してしまうそうです。おいしく、楽しく、安全な食生活には、①食べ物を嚙んで飲みこむこと②言葉を話すこと③表情を作り顔の形を整えること④呼吸をすることの4つの働き(役割)が重要といい、歯あわせ体操や健口体操も教わりました。

(ふれあい課・南部仁美)



上手に食事をするために大切なポイントを学ぶ会員

白浜
ブロック
白浜支部

「アピアランスケア」の一助に
一針に心を込めタオル帽子作り

女性会白浜ブロック白浜支部(堅田チャ子支部長)は8月8日、白浜支所生活センターで手芸教室を開き、12人が参加しました。

がんの治療等にもなう外見変化からくる苦痛を和らげる「アピアランスケア」の一助になりたいと各ブロック、各支部で取り組んでいるタオル帽子作りを白浜支部でも行おうと堅田支部長が提案。「友達も今闘病中なので作ってあげたい」「明るい柄のタオルだと気分も明るくなってもらえるかも」と一針一針、心を込めて作りました。作成したタオル帽子は8月21日、白浜はまゆう病院に寄贈しました。(ふれあい課・南部仁美)



タオル帽子を作る会員

なかへち
ブロック
二川支部

家の光誌参考に5品作る
「おいしかった」と大好評

女性会なかへちブロック二川支部(安達ひとみ支部長)は7月20日、なかへち多目的ホールで料理教室を開き、5人が参加しました。

メニューは、「チキンソテーカッターチーズのせ」「鶏手羽元のホエー甘酢煮」「水キムチ」「マーラーカオ」「ホットク」の5品。家の光の5月号「カッターチーズ&ホエー」と6月号「自家製米粉ミックスで作るらくらくおやつ生地」を参考にしました。

今回はホットクに使ったクルミの食感が楽しく、またクルミの代わりにあんこを入れてアレンジもしました。会員からは「漬け物なんかも入れたらおいしいかも」といった声も聞かれました。

このほか全般的に、「ホエーで煮た鶏肉は柔らかくておいしかった」「水キムチはあっさりしていて食べやすかった」「マーラーカオはもちもちの食感で甘さ控えめでおいしかった」などと大好評でした。

(ふれあい課・濱本和美)



調理を進める会員



完成品がこちら

なかへち
ブロック
鮎川支部

いなりやシフォンケーキなど
料理教室に16人

女性会なかへちブロック鮎川支部(伊谷美江支部長)は8月2日、大塔健康プラザで料理教室を開き、16人が参加しました。

メニューは、こんにゃくいなり、シフォンケーキ、パンナコッタ、梅いなりの4品。梅いなりはJA紀南のインスタグラム「梅の魔法」のレシピを、残りの3品については会員提案のレシピを参考に作りました。

シフォンケーキは会員の和田厚子さんが先生となり作り方のポイントを説明。こんにゃくをお揚げの代わりにした「こんにゃくいなり」は、こんにゃくに切れ込みを入れ、酢飯を入れるところを作り甘辛く煮ました。梅いなりは「梅の魔法」を参考に少しアレンジし、酢飯に梅干しを混ぜず飾りに利用しました。

会員からは「梅干しがきれいだな」「こんにゃくをお揚げの代わりにしてヘルシーだな」といった感想が聞かれました。(ふれあい課・濱本和美)



協力しあって調理する会員



会員提案レシピやJAインスタ「梅の魔法」レシピを参考に完成させたいなり等とシフォンケーキ



岸本知事から表彰状を受けるJAの大平仲幸人事教育課長

献血協力で厚生労働大臣感謝状

JA紀南本所とVASEOが受賞
献血運動の推進に長年積極的に貢献したとして、8月4日に和歌山県庁で開かれた式典で、JA紀南本所とAコープVASEOが「令和5年度献血運動厚生労働大臣感謝状」を、岸本周平県知事から贈呈されました。

県民の献血への協力が一層進むことを目的とした個人・団体への表彰制度。今年度は厚労相表彰状が2団体、同感謝状が8団体、知事感謝状が8団体・3人に贈呈されました。

昨年度の県の献血可能人口当たりの献血率は全国平均の6.1%を上回る7.4%で、全国

2位となっています。岸本知事は「今後とも善意の献血により多くの患者が救われるよう、相互扶助の精神で献血運動推進のけん引役となってほしい」と述べました。

JAを代表して表彰を受けた大平仲幸人事教育課長は「社会貢献の一環として積極的に献血運動に協力したい」と話しています。

「愛をこめて」プロジェクトで

フードバンクに695袋寄贈
JA紀南は8月21日、NPO法人フードバンク和歌山に、精米695袋（約105キ）を寄贈しました。JAグループ和歌山SDGsの県内統一取り組み「愛をこめてプロジェクト」として実施したもので、役員や女性会、青年部が協力し、専用袋に精米1合を詰めて持ち寄りしました。



精米を寄贈する山本組長(写真右)

この企画は県内JA、連合会がリアルで実施しており、今後も継続的に取り組む予定です。

コラム

気分転換



すさみ支所 岡野 智之

20代の頃、友人と暇つぶしに行った魚釣りをきっかけに、休日には育児を妻にまかせ釣りに出かけるようになりました（色々小言は言われましたが）。それから道具を買って揃え週末になると友人と連絡をとり、前日から楽しみで眠れなかつたのを思い出します。

今はアオリイカ釣り（エンジン）に通っていて、車に竿を積み仕事帰り地元の堤防に行くこともあります。手ぶらで帰ることもありますが「釣ればラッキー」という考えなので飽きることなく楽しんでいきます。

エンジンの良いところは手軽さにあります。最初に道具を買えばあとは餌代が不要なため、お金がかからない（子育て中の我が家には重要）。道具もシンプルで少量のため、持ち運びもやすく身近な堤防で十分楽しめます。

息子が小学生の頃、アオリイカを釣り上げ、うれしそうに笑っていたのを覚えています。アオリイ

力は釣る楽しさに加え、食べても美味しい。色々な料理に使えるし、冷凍保存もでき重宝します。海に行くとき開放感があり、何より楽しい時間を過ごせます。エンジンが餌釣りと違いエギを動かさない釣れません。余計なことは考えず「どうすれば釣れるか」に集中する。投げ場所を変えたり、エギの動かし方を変えたりとそういう時間も楽しみの一つです。試行錯誤を繰り返す針にかかった時はとても気分がいいものです。

仕事や人間関係、ストレスを感じる原因はさまざま、気分が落ち込む、イライラする、日常生活の中ではよくあることでストレスを感じない生活はできません。上手に付き合うしかありません。

発散できず溜め込みすぎると病気の原因にもつながります。趣味を持つことはいい気分転換になります。好きなことに没頭している最中、誰も嫌なことは考えません。頭の中が切り替わりスッキリします。また友人知人と共通の話題で盛り上がりコミュニケーションも図れます。自宅で出来ることも多くありテレビを見て声を出して笑ったり、映画を見て泣いたりすることも気分転換になります。

年々夏の暑さが増している感じがします。暑さは苦手で休日自宅を過ごすことが多く、自宅出来る趣味も見つけないと思います。

ディンプルアートと料理に挑戦

第13期「おやこ・で・あぐり」の第4回講座「ちやぐりん工作」が8月5日に中央営農経済センターであり、親子17人が「ディンプルアート」作りと、かんたんクッキング「ミニトマトのはちみつレモン漬け」に挑戦しました。



ディンプルアートに挑戦する親子

「ディンプルアート」とは、車のフロントガラスの廃材をリサイクルして生まれたインクで描く技法。乾いたインクがえくぼの様な模様になることから「ディンプル」という呼び名がつ

「ディンプルアート」とは、車のフロントガラスの廃材をリサイクルして生まれたインクで描く技法。乾いたインクがえくぼの様な模様になることから「ディンプル」という呼び名がつ

編集部のつぶやき

「サイクルトレインが和歌山駅まで延伸」という情報が入ってきた。サイクルトレインとは、自転車をもたまま車内に持ち込めるサービスのこと。県内では御坊・新宮間の普通列車と白浜・新宮間の特急くろしおで運行している。8月21日からは「きのくに線サイクルトレインプラス」として和歌山・御坊間の普通列車での運行がスタートした。これまでの「追加料金不要・自転車そのままは変更せず」「完全予約制・列車と台数限定」が追加される。距離が伸びたことで訪れることのできる観光地の選択肢が大幅に広がる。和歌山駅からだと大阪の梅田まで約70キロ、京都の四条まで約120キロと目的地でホテルを予約すれば県外の観光も十分選択肢に入ってくる。自転車旅をする時は電車の利用者増にもつながるので積極的に利用したいと思う。（小川）

職員異動

氏名	新部署	旧部署
9月1日付		
佐武 範彦	金融共済普及部・部長兼共済部長事務取扱	金融共済普及部・部長
桐本 成基	共済部共済課	共済部・部長代理
廣井 稜実	店舗部店舗課	Aコープ紀南デリスいなり

依願退職

氏名	部署
8月31日付	
中田 富雄	鮎川支所・総合渉外(部門専門職員)

親子らは「模様が浮かんできた」「次は何色を塗ろう」「もう一枚したい」などと話しながら、自分で選んだ模様でインクを使って色付けを体験しました。

ミニトマトのはちみつレモン漬け作りでは、みんなで育てたミニトマトを使って湯むきし、皮をむいたトマトをはちみつレモンにつけて袋の中で混ぜました。事務局からは「トマトは2時間ほど冷やして食べてください」との呼びかけがありました。

JA紀南公式Instagram 8月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで8月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介します。*キャンペーンは除く



1位 県庁などを表敬訪問 特産物PR大使ら
8月8日投稿 167いいね!
大使の宮本李菜さんが、山本組長らと県庁と県農を表敬訪問。下宏副知事にあいさつしました。

2位 看板リニューアルへ 「紀菜柑」で工事開始
8月21日投稿 147いいね!
JAファーマーズマーケット「紀菜柑」の看板リニューアルにともない開始された工事の様子を撮影しました。

3位 おばけカボチャを展示 コンテストに34点
8月3日投稿 143いいね!
田辺市で行われた「おばけカボチャコンテスト」に34点の個性豊かなビッグカボチャが出揃いました。

JA紀南オンラインショップ 8月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。
https://www.ja-kinan.com/

1位 ご家庭用 百花一粒 まるの梅 500gX3パック
甘酸っぱくてフルーティ!梅の爽やかな風味が人気のベストセラー商品です。

2位 JOIN 結鞠(けっく) 330mlX12パック
和歌山県産はっさくと夏みかんをほどよくブレンド。コクと香り豊かな、果汁100%ジュースです。

3位 ご家庭用 塩分4% はちみつ梅 500gX3パック
「国内産はちみつ」と「黒酢」を使用し、すっきりとした味わいに仕上げました。

お問い合わせは JA紀南産直係まで ☎ 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30)

10月の予定

*新型コロナウイルス等の状況によって中止・変更する場合があります。

- ◆企画管理
 - 内定式……………2日
 - 農林漁業人権啓発推進大会……………5日
 - 進路ガイダンス(熊野高校)……………12日
- ◆くらしの活動
 - おやこ・で・あぐりすくー……………7日
 - ちゃぐりんバレーボール大会……………8日
 - 女性会ママリンピック……………13日
 - 第12期女性大学きらっと……………20日
- ◆金融事業
 - 総合相談会……………20日
 - 定期貯金キャンペーン(ネットバンキング、すこやか、すくすく、退職金、相続専用、満期共済金専用)…令和6年3月末まで
 - 定期積金キャンペーン(わんぱく)……………令和6年3月末まで
 - NISAデビューキャンペーン……………12月29日まで
- ◆共済事業
 - JA共済アンパンマンこどもくらぶ会員募集……………10月末まで
 - 防災点検活動
- ◆指導事業
 - 農業塾……………2日
- ◆Aコープ紀南
 - 夕市……………7日(土)15時30分~17時30分(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
 - 朝市……………21日(土)開店~正午(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
- ◆紀菜柑
 - JA直売所リレーイベント……………29日
 テレビと歌山「わくわく編集部」が紀菜柑にやってきます。イベントでは直売所のオリジナルクイズに正解して景品をゲットしよう!などを予定。

10月 無料相談会

法律や税金・相続に関することなど個別にご相談いただけます。

【日時】10月20日(金)午前9時~正午
 【場所】JA紀南本所(田辺市朝日ヶ丘24-17)
 【お申込み・お問い合わせ】
 JA紀南金融課(電話0739-23-3516)
 ※電話予約が必要となります。

SDGs

JA紀南のSDGsへの取り組み



本誌「ページ」
「新規就農者セミナー」

SDGsの目標

4 質の高い教育
8 働きがいと経済成長

JA紀南は、農業後継者の育成を目的に「新規就農者セミナー」を毎年行っています。令和5年度のセミナーでは、JAからは事業説明や農業融資について、NOSAIわかやまからは収入保険について説明がありました。

JA紀南 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。



旬 マスカット

シャインマスカットは、パリッと皮ごと食べることができ、甘くてジューシーな味わいが特長の非常に人気の高い日本生まれの品種です。黄色味を帯びた方が甘く、濃い緑の方がサッパリとした甘さです。紀菜柑では9月中旬から地場産のシャインマスカットが多数店頭に並びます。

「紀菜柑」から、旬情報をお届け！
 9月から10月は、ブドウの「シャインマスカット」や極早生ミカンなどのフルーツをはじめ、カボチャやナスなどの野菜類も豊富に並びます。

四季菜

直売所かわら版

9月中旬~10月にかけての地場産入荷予定(一部)

 アスター	 極早生ミカン	 ナス
 コスモス	 ピオーネ	 カボチャ

*天候等により入荷時期が異なる場合があります。

加工品紹介
ジャム

完全熟した果物を使用し、ジャムを作っています。パンに塗る、お湯に溶かしてホットドリンク、ヨーグルトに入れるのがオススメです。せとかやじゃばら、きんかんなど色んな種類がありますのでぜひご賞味ください。

出荷者 秋津野からたちグループ
代表 高垣せりさん
田辺市上秋津

全国提携JA
特産品紹介
コロタンメロン

「コロタンメロン」は果皮が黄金色な小ぶりのメロンで、しっかりとした甘さがある食べやすいサイズなのが特長です。出荷する農家が少なく珍しい品種ですのでぜひご賞味ください。

「岐阜県JA月めぐみの「これ!」たひまわり」

JAカード限定!
2023年9月~10月

JA直売所のご利用が
15%おトク!

JA直売所(JAカード5%割引実施店舗)で、対象期間中にJAカードをご利用いただくと、ご利用金額合計の10%相当分をポイント還元!いつもの5%割引と合わせて、15%相当おトクにご利用いただけます!
※還元ポイントの上限は2,500ポイント(10,000円相当)です。

いつもおトクなJAカード特典!

JA直売所のご利用は請求時 **5%割引!**

※一部対象外の店舗がございます。

詳しくはこちら
<https://www.cr.mufg.jp/jafarmmarket2023/>

期間限定キャンペーン
JA直売所のご利用金額の **10%相当** をポイント還元!

対象期間 2023年9月1日(金)~10月31日(火)
還元時期 2024年1月

対象期間中のJA直売所でのご利用金額合計の10%相当分を還元ポイント(4円で1ポイント)を計算します(小数点以下は切り捨て)。還元ポイントの上限は2,500ポイント(10,000円相当)です。
※ポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」でご利用いただけるポイントです。※還元金額はポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイントを4円換算で交換)を記載しています。

エコープマーク品 カットわかめ



三陸で採れた肉厚のわかめを100%使用。みそ汁やラーメンなど色んな料理に使う時に便利で使いやすいよう、ちょうどいい大きさにカットして乾燥しています。水にもどすと色鮮やかになり、必要な分だけ使えるので無駄がありません。

店舗紹介 デリシスイなり



青果・精肉・水産部門をはじめ鮮度、品質にこだわった商品の取扱いを心掛けています。特に毎週火・水曜はお買得商品を豊富に取り揃えています。

蒲田佳典店長

A.coop 旬彩版

おすすめ!
直売所「食鮮市」

四季の野菜や果物など、鮮度抜群の安全安心な地場産農作物が数多く並んでいます。

9月 デリシスイなり店 店長のオススメ商品

鮮魚 地元港直送の鮮魚	精肉 焼きしゃぶ	青果 シャインマスカット
--------------------	-----------------	---------------------

地元港直送の新鮮な地魚を多数ご用意。
お肉を焼いてポン酢でお肉を焼いてポン酢で食べるヘルシーメニュー。
期間限定。パリッと皮ごと甘くてジューシーです。

材料(3人分)

〇ドレッシング

- ・オリーブオイル 大さじ1
- ・梅酢(梅干しをつけた汁) 大さじ2
- ・塩 胡椒 少々
- ・バルサミコ酢 少々

〇サラダ

- ・梅干し 2個
- ・ミニトマト 5個
- ・ベビーリーフ 15g
- ・リーフレタス 10g
- ・モzzarellaチーズ 80g
- ・いちじく 2個
- ・黒胡椒 適量

POINT

- ①ドレッシングには、梅酢(梅干しをつけた汁)も使用しました。
- ②いちじく、モzzarellaチーズ、ミニトマトの組み合わせが梅干しとよくあいます。

梅干しといちじくのカプレーゼ

- ①ドレッシングをあわせておく。いちじくは1/8カット、ミニトマトは半分にカット、梅干し、モzzarellaチーズは手でちぎっておく。
- ②ベビーリーフとリーフレタスにドレッシングを混ぜて、お皿に盛り付ける。
- ③梅干し、いちじく、モzzarellaチーズ、ミニトマトを盛り、最後に残ったドレッシング、黒胡椒をふって、出来上がり。



@anatanitotte.saikouno.yorokobi さん(兵庫県)

Cooking

J A 紀南インスタ企画 #梅料理しか勝たん2

入賞者提供 梅料理レシピ紹介

令和4年にJ A公式インスタグラムで開催した、梅の料理写真コンテスト第2弾となる「～#梅料理しか勝たん2～」で応募作品157点の中から入賞した料理レシピ10点を順次紹介します。

Vol.08

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

ラディッシュ サラダの彩りに

園芸研究家 成松次郎

図1 畑の準備

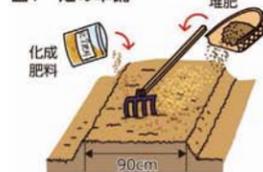


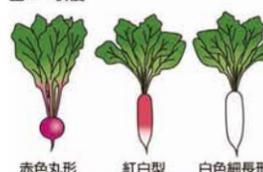
図2 種まき



図3 間引き



図4 収穫



ラディッシュはダイコンの仲間、欧州系の極早生種です。根は小さく球形や細長い形で色は白、赤や紫色があります。別名をハツカダイコン(二十日大根)というように、適期には1カ月程度で収穫できます。

中間地ではほぼ周年種まきができます。種は少なめにまくか、間引きを早めに行つて発芽時の軸の伸び過ぎを防ぎます。

【品種】代表的な品種は、早生で赤丸の「ニューコマット」(タキイ種苗)、紡錘(ぼうすい)形で紅白の彩りの

「紅白」(サカタのタネ、太さ1号程度の白色細長のミニダイコン)「雪小町」(サカタのタネ)など、かわいらしい品種がたくさんあります。

【畑の準備】種まき2週間前に1平方メートルあたり苦土石灰100g、1週間前に化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥2kgを全面にまきます。よく耕し、幅90cm程度の栽培床(ベッド)を作り、平らにならしておきましょう(図1)。

【種まき】条間15×20cmのまき溝をベッドに直角方向に切ります。まき溝は木板を土に押し付け、溝を付ける

と深さが一定になります(図2)。種が重ならないように1号くらいの間隔でまき、土を薄くかぶせます。その後、乾燥や強い雨を防ぐために、べたがけ資材で覆います。

【間引き】初め(図3①)は本葉が見えた頃に重なっているところを抜き取りま

す。その後(図3②)、葉が触れ合う程度に間引きをし、最終的(図3③)に10cm間隔にします。最後の間引きのときに1平方メートルあたり化成肥料30g程度を条間にまき、根元に軽く土寄せします。

【病害虫の防除】アオムシやコナガの被害から守るには、べたがけ資材や防虫ネットの利用が有効です。種まきから収穫までネット被覆をしても良いでしょう。

【収穫】肥大が進んだ株から順次収穫します。赤色丸形の品種では直径2、3号が適期です(図4)。育ち過ぎるとスが入ったり(中心部に空洞ができる状態になること)、球に亀裂が入ったりします。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

豚こまのピリ辛あえ



材料(4人分)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 豚こま肉.....200g | たれ |
| もやし.....100g | 麺つゆ.....大さじ3 |
| キュウリ.....1本 | コチュジャン.....小さじ2 |
| ニンジン.....1/4本 | ラー油.....小さじ2 |
| かい割れ大根.....適宜 | 白ごま.....小さじ1 |

作り方

- ①キュウリ、ニンジンは千切りにして水にさらす。豚こま肉ともやしはゆでて冷水に落とし水気を切っておく。
- ②ボウルにたれの材料を入れ混ぜ合わせ、①の材料を入れあえる。
- ③②を器に盛り付け、かい割れ大根をのせ出来上がり。

材料(4人分)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 米.....300g | だし汁 |
| ゆでだこ.....1本 | かつおだし汁.....270g |
| トマト(中).....1個 | 料理酒.....大さじ1 |
| ショウガ.....1片 | しょうゆ.....大さじ1 |
| イタリアンパセリ.....適宜 | 塩.....小さじ1/2 |

作り方

- ①米を研ぎざる上げし、ゆでだこは薄切りに、トマトは8等分に、ショウガは千切りにする。
- ②炊飯器にだし汁の材料を合わせ、①の米、ゆでだこ、トマトを入れ、20分浸水してから炊き上げる。
- ③②を器に盛り付け、イタリアンパセリを飾り出来上がり。

タコとトマトの炊き込みご飯



recommended recipe

Chef Nagai's

シェフ永井のおすすめ



永井智一(ながいともかず) 茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン職人)オーナシエフ」



蔵王橋の渡り口正面

蔵王橋(さおうばし)は、二級河川有田川の二川ダム上に架かる赤いつり橋です。全長約160mのつり橋で、足元は金網になつており、二川ダムのキレイなエメラルド色の水面が見え、絶景とスリルが味わえます。



数台分の無料駐車場もありますので、ドライブがてら絶景の空中散歩に出掛けてみてはいかがでしょうか。

所在地 有田郡有田川町

交通アクセス 阪和自動車道有田ICを下車し、県道22号線(吉備金屋線)を約5km東に進む。金屋大橋を渡り、コンビニのある信号を右折後、国道480号線に入り約20分進んだ先の右手にあります。電車の場合は、JR藤並駅から有田鉄道株式会社路線バスを利用。最寄りのバス停は「蔵王橋」です。

(JAありだ発信)

周囲が針葉樹で緑色の中、「蔵王橋」の赤色がコントラストとなり、より美しい景観を作り出しています。昔は自動車でも通行できたそうですが、現在は車両通行禁止となっています。

春には、蔵王橋の架かる二川ダム湖沿い約4kmにわたって約1000本の桜(メイヨシノ)が咲き誇り、お花見や写真スポットとしてもおすすめです。

「おじいちゃんとおばあちゃん」
 おじいちゃん、おばあちゃん、のどの病気になるてしまった。だから、手術をした。手術は成功したけれど、その日からおじいちゃんはお声が出せなくなった。目も見えづらくなってきた。今、おじいちゃんはお絵かきボードを使ってお話している。おばあちゃんにはがきを出すとおばあちゃんがおじいちゃんに読んでくれる。コロナで今は会えないけれど、おじいちゃんとおばあちゃんがつながっている。今度会えた時は、また手をつなぎたい。



(公財)和歌山県人権啓発センター
 ※学校名・学年は応募当時のものです。写真はイメージです。

JAカレンダー 2023 作者紹介

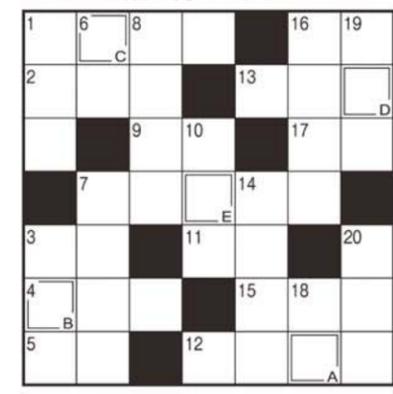


month 10 田辺花火大会 中村 吉宏 さん(田辺市芳養松原) 田辺市上屋敷で

令和元年10月の田辺花火大会で撮影した写真です。花火大会は開会中めいっぱい撮影しても、ピッタリとハマる写真がたった数枚しか撮れないためとても難しく、複数のカメラを同時に使う人もいるくらいです。この写真は、花火大会後半の最後にハマった一枚です。臨場感ができるように撮影した結果、いい一枚が撮れました。

クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



- 【ヨコのカギ】
- ①秋桜と呼ばれることもある花
 - ②有効利用されていない土地
 - ③イガに守られた実がなります
 - ④野球では右翼手ということも
 - ⑤小説家がつづるもの
 - ⑦寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
 - ⑨春日局は徳川家光の——でした
 - ⑪刺し身にのっていることもある花
 - ⑫手紙のこと。往復——
 - ⑬絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
 - ⑮ローマやカイロ、マニラなど
 - ⑯日本海に大きく突き出た——半島
 - ⑰白川郷や下呂温泉で知られる県

- 【タテのカギ】
- ①オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
 - ③スペード、ハート、ダイヤ、——
 - ⑥なるべく——嫌いをせずに食べてね
 - ⑦2枚の書類にまたがるようにはんごを押します
 - ⑧カラオケでのレパートリー
 - ⑩HPと表される仕事率の単位
 - ⑭秋の夜長にページをめくりつつ楽しみます
 - ⑯木材を切る道具
 - ⑰天井と向かい合っています
 - ⑱絹ごしや木綿があります
 - ⑳リレーの選手がつなく物

9月号の答え アキナス



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●紀菜柑の看板がリニューアルされるとのこと。高校生たちのセンスが楽しみです。先日、神島屋のお弁当を並んで買いました。色々工夫して作られ、とてもおいしかったです。若者のパワーおそるべし。期待しています。
 (田辺市・72歳匿名希望)

●PR大使の宮本さんのように、和歌山の魅力をみんなに発信していきます！スポーツの熱中症対策で、いつも梅をみんなに配っています。
 (上富田町・34歳匿名希望)

●農人の野田さんが計画的に意欲的に作業されていること、元気・勇気ももらいます。
 (田辺市・65歳匿名希望)

●女性会だより(白浜ブロッコ)の、「認知症も治る場合があるので受診を勧めてほしい」との記事が目に入りました。治してあげたいですね……。
 (田辺市・岡上せい子さん)

●広報誌の表紙、毎月楽しみにしています。今月の梅料理レシピ「ふわふわ梅しゅうまい」、作ってみます(シューマイ大好きなので)。こういう作り方もありますね。JAの人たちはとても親切です。頼りにしています。これからも頑張ってください。
 (田辺市・63歳匿名希望)

●神島屋×JA紀南の第4回「ウメエ梅弁当」インスタ写真コンテストの優秀作品のほとんどが他府県の方々のもので驚きました。紀州の梅が全国的にも知名度が高いことを知り、地元民として誇らしいものです。神島屋の取り組みも地元ではすっかり根付いたものになっていて感じます。これからも頑張ってください。
 (田辺市・35歳匿名希望)

●いつも笑顔で届けてくださる職員さんに感謝しています。特産物PR大使に任命された宮本菜菜さんの決意表明から、郷土愛にあふれた女性であることが分かります。大いに和歌山の魅力をPRしてください。期待しています。
 (白浜町・東百合子さん)

●Kinan9月号の「読者の声」で、優しい明るいレジスタップの紹介が2件もありました。買い物は明るく楽しくすませたいもの……。うれしいですね。遠くても足を運びたいものです。
 (田辺市・80歳匿名希望)

●今号の農人(あくりびと)の方、今夏は例年以上に大変だったと思います。梅干しを干しています。ピニールハウス内で暑さが増して、換える(裏返し)のも一苦労です。
 (みなべ町・55歳匿名希望)

●いつも買い物は紀菜柑に行きます。野菜や果物をよく買います。新鮮で美味しいです。地元の農家さんを応援したいです。
 (田辺市・上田文菜さん)

●台風7号がまたあちこちで大変な被害を残していきましました。当地では、農家の皆さん、大丈夫でした。何もできませんが、暑すぎると毎日、頑張っておられる皆さんにリスペクトあるのみです！
 (田辺市・江藤弥生さん)

●旬の作物を教えてください。「四季菜」直売所かわら版のトップに「新米」が登場しました。暑い日が続いていると思っていたのですが、もう新米の時期なんですね。新米ならではのツヤと風味。この国に生まれた幸せを毎年感じます。「にじのきらめき」や「ミルクプリンセス」など初めて聞く品種も店頭で並ぶとのこと。ぜひ試してみたいと思います。
 (田辺市・佐々木太さん)

●夏休み企画のAコープあぜみち店「1日子ども店長」させてもらってありがとうございました。店長さんや店員さんがいっぱい教えてくださいました。楽しかったです。キュウリの袋入れががんばりました。
 (白浜町・瀧本直浦さん)

読者プレゼント

Aコープ商品券 500円分 10名様



【パソコン・スマホから応募】
 下記アドレスに答えと住所・氏名・年齢・電話番号と本誌の感想や要望、JAへのご意見等を書いてお送りください。
 Eメールアドレス
 kouhou@ja-kinan.or.jp
 →右のQRコードからも送信可

*ご意見の一部を本誌で紹介することがありますので、お名前を希望されない方はハガキ、メールとも「匿名希望」とお書きください。

締め切り：9月30日 (ハガキは当日消印有効)

【ハガキでの応募】
 下記を参考に応募ください。

〒646-0027
 JA 紀南広報係
 田辺市朝日ヶ丘24-17

①クロスワードの答え
 ②住所・氏名・年齢・電話番号
 ③本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等

〈ハガキ表面〉 〈裏面〉

いきいき熱中人

バイクに乗ってリフレッシュ



坂口 智也さん (29歳)

田辺市芳養町

親の影響で昔からバイクに興味があり、22歳から乗りはじめました。今の愛車は、35年程前のYAMAHAのFZRです。

バイクの魅力はなんと言っても、仕事などの日常を忘れて気晴らしに楽しく走れるところ。愛車で風を切っていると心身ともにリフレッシュします。車種や形にこだわりはありませんが、転倒や事故がないよう、安全第一で無理しないことを意識しています。

普段は県内を中心に走っていて、北へ南へと方向だけを決めて走り始めることが多いです。これからは琵琶湖や天橋立、淡路島など県外の人気ツーリングスポットへ、バイク仲間と一緒にいきたいと考えています。

お母さんといっしょ!

田辺市秋津川

たまき ゆうこ ゆきな
玉置 由布子さん 結妃菜ちゃん (8歳)

ピアノを習おうと電子ピアノで練習中

結妃菜ちゃんは片付けが好きで几帳面なところもある明るく活発な性格の女の子です。お母さんと一緒に多肉植物や花を植えたり、料理の手伝いをよくしています。キャベツの千切りをするのが今のお気に入りです。お笑いも好きでお父さんと一緒に吉本などのテレビ番組を見ていつも笑っています。ピアノを習いたいと思っていて、友達にももらった電子ピアノで練習を頑張っています。

《お母さんの話》「ありがとう」がちゃんと言えて、人の気持ちがわかる優しい子に育ってほしいです。



JA職員紹介



朝来支所 おざき みつき
尾崎 美月さん

金融窓口を担当しています。まだまだ未熟ですが、組合員・利用者皆さんの期待に応えられるよう日々まい進しています。

趣味は絵画。模写したり、油絵で自分の世界を形にできる感覚が最高に楽しく、また休日に描きたいと考えて中です。

中芳養加工場 にしやま とおる
西山 徹さん



おにぎり用の梅肉など、業務用ねり梅の製造を担当しています。業務で扱う機械操作やフォークリフトの運転は危険なことも多いので、安全第一の作業を心掛けています。この時期は、休日に鮎釣りやイカ釣りをすることが多いです。

中央SS しらかわ りゅうき
白川 龍輝さん



給油やオイル交換など、SS業務全般を担当しています。マスクをしてお客なので、声の出し方に気を付け分かりやすく元気な対応を心掛けています。車が好きなため、休日には気分転換に県内をドライブすることが多いです。

ふれあい広場

うちのペット



レオくん (♂:オス)

飼い主: 田辺市長野 前田保子さん

コロナ禍に前田家にやってきた、ミニチュアダックスフンドのレオくん。飼い主がどこへ行くにもお供したがり、「ぼくの出番はまだか」と狙っています。畑には必ずついて行き、元気に走り回っているレオくんです。

JA青年部

いば こうすけ
射場 康介さん (34歳) 上富田支部

6次化産業に挑戦したい

大学卒業後親元就農し、極早生ミカンから晩柑までのかんきつ類と梅を3畝作っています。栽培では有機肥料や葉面散布剤を使用するとともに、「イタリアンライグラス」という牧草を植えて除草作業を省略することにこだわっています。

6次化産業に興味があり、仕事に余裕ができたならジャムやシロップ漬けなどの加工品にも挑戦したいと思っています。

青年部は、支部のメンバーや他支部との交流の中で、農業資材を導入した体験談や栽培方法などの情報交換ができることが大きな魅力だと感じます。

ポルダリングが趣味なので、時間があれば休日施設に行き楽しんでます。



元気です!



井谷 ます子さん (91歳)
田辺市鮎川

デイサービスで仲間とワイワイと

中辺路町で生まれ、鮎川に来て70年。これまで梅屋・農業・土木作業・縫製といった仕事に携わり、地域活動では老人会・ボランティア・民生委員・美化活動など、いろんなことに挑戦してきました。その経験は私にとって、とてもいい思い出になっています。

今の楽しみは週2回のデイサービス。行けばみんなで体操をしたり、ボールを投げたり風船を飛ばしたりと、色々なことをして遊びます。50代から90代まで幅広い年代の人が集まっていて、そこでワイワイと楽しむのが私の元気の秘訣にもなっています。

デイサービスの仲間から「井谷さんがこなあかん」「はよこい、はよこい」と言ってもらえるのはとてもありがたく、うれしく思っています。